



# 至誠

生徒指導部だより  
種子島中央高校生徒指導部 7月号  
平成28年 7月20日

1学期も終わり、明日から夏季休業期間に入ります。みなさんにとって、どのような1学期でしたか。よくできたところは、ぜひ自分をほめてあげましょう。がんばったけれども、うまくできなかったこと、目標は立てたけれど、途中であきらめてしまったこともあるかもしれません。

夏休みは、1学期を振り返り、再度生活を立て直す、いい機会です。目標を考え直したり、取り組む方法を変えたりして、少しずつ、理想の自分に近づいていきましょう。

人は、知らず知らずのうちに、人を傷つけることがあります。日頃から自分の言動に十分気を付けましょう。人を大切にできない人は、自分も大切にされないと思います。私たちは、一人で生きていくわけではありません。嬉しいときや楽しいときはもちろん、苦しい時や悲しいときも、必ず寄り添ってくれる誰かがいるはず。それは家族であったり、友人であったり、身近な誰かがいるはず。

夏休みは、夏季補習や部活動だけではなく、家の手伝いをしたり、地域の行事にも参加したりして、いつもより様々な人と接する機会も増えます。人と人との繋がり、絆の大切さをお互いに再認識する良い機会にしましょう。

## ～ 夏休み中の生徒心得について ～

『夏休みを有意義に過ごそう』

当たり前前のことが当たり前前にできる

- ・ 自主的で自律的な生活をする。
- ・ 一市民として自覚ある高校生である。
- ・ 自らに厳しく、他人には思いやりをもつ。

### 1 計画的に学習に取り組むこと。

夏休み中、学校や自宅での学習にしっかり取り組もう。



- (1) 夏季補習の実施 (予定)
- 前期・・・7月21日～7月28日 (1・2学年)  
7月21日～7月29日 (3学年)
- 後期・・・8月16日～8月29日 (全学年)
- 登校日(2, 3組) 7月28日, 8月16日 (頭髪, 服装容儀指導, 宿題確認など)  
※無断欠席や遅刻等がないようにしましょう。

- (2) 1学期の期末考査結果で成績不振者(保護者同席)指導を受けた生徒は、これまでの復習に積極的に取り組もう。  
「単位修得」・「進級」・「卒業」は自らの努力でつかみ取るものです。

- (3) 夏休みの課題は計画的な取組と自らの努力で期限内提出をしよう。  
※休み明けには、課題考査も計画されています。(9月1日～2日)

### 2 充実した家庭生活をする。

- (1) 1学期の反省と将来の進路について家族と一緒に考えてみよう。また、帰省した兄姉や先輩から、「進路」「社会人としての心構え」について話を聞いてみよう。
- (2) 家の手伝いをしよう。
- (3) 読書に努め、新聞を読もう。
- (4) 夏休み中も学習中心の生活を送ろう。
- (5) 地域の行事には積極的に参加しよう。

### 3 健康第一、大切な生命

- (1) 暴飲・暴食を避け、熱中症にも十分留意して健康管理をする。無理をしないことやしっかり休息をとるなどの配慮を怠らないようにしよう。
- (2) 自転車の二人乗り、信号を無視した道路横断、横列・並進など自分勝手な交通違反は、直接、交通事故の原因になります。被害者・加害者にならぬよう十分に注意しよう。
- (3) 単車の運転には十分注意しよう。(スピードの出し過ぎ・一時不停止)
- (4) 無免許運転、無断免許取得(普通免許 自動二輪を含む) → 絶対禁止!!  
※「自転車・原付車安全利用モデル校」宣言校であることを自覚しよう!



### 4 種子島中央高校生としての自覚と誇りを持つ。

- (1) 高校生としてあるまじき行為をしない。  
暴力行為、ゆすり・たかり、深夜暴走、いじめ、シンナー、危険ドラッグなどの薬物使用等や喫煙・飲酒・深夜徘徊・ゲームセンター・パチンコ店出入り等の問題行動がないようにしよう。また、流行を追う服装や物欲しさは万引・窃盗に発展することがあります。我慢する心を大事にしよう。
- (2) 高校生の行き過ぎた男女交際や性の問題行動が指摘されています。お互いを尊重し、節度ある交際を心がけましょう。
- (3) 友人宅等に無断外泊をしたり、深夜徘徊をしたりしてはいけません。
- (4) 遊泳禁止場所への立ち入りなど危険箇所等へは絶対に立ち入らないようにしましょう。  
※ 学校では、生徒だけのサーフィンを認めておりません。  
なお、島内における指定海水浴場は浦田海水浴場(西之表)、能野海水浴場(西之表)、熊野海水浴場(中種子)、浜田海水浴場(南種子)のみとなっています。
- (5) 不審者を見つけたらすぐにその場から立ち去るとともに、保護者・学校・警察等へ速やかに連絡することが大切です。特に女子生徒の皆さんは、服装等(素肌をあまり露出しない)に注意するなどの防犯対策も必要です。外出時間は日没までとなっています。日没後に帰宅の際は、人通りの少ない場所は歩かない、街灯のある道を歩きましょう。
- (6) 携帯電話、スマートフォン、DS、インターネット等の使用については「家庭内ルール」をしっかり守って、適切な使用をしましょう。全国的に高校生のSNS(LINE, Facebook, Twitter等)に起因する事件、事故が多発しています。
- (7) 「アルバイト・旅行、集会・単車受験」等の各種の許可願については、事前に担任に相談し、指示を受け、早めに担当教員の許可印をもらいましょう。
- (8) 夏休み中における登下校時(補習, 部活動等)の服装は、制服, 正課体育服・ジャージ, 部活動チームジャージ等(練習着は不可)としています。靴も決められたとおりです。しっかり守りましょう。

### 5 夏休み中の主な行事

- |                      |                           |
|----------------------|---------------------------|
| 7/21(木)心肺蘇生講習会       | 7/24(日)親子ふれあい作業 2年        |
| 7/25(月)単車実技講習会       | 7/29(金)中学生一日体験入学          |
| 8/6(土)よいらーいき祭り(街頭補導) | ※ 花火終了後すぐ帰宅 (21:30までには帰宅) |
| 8/7(日)ロケット祭り(街頭補導)   |                           |
| 8/28(日)親子ふれあい作業 1年   | 9/1(木)第2学期始業式 頭髪服装指導 課題考査 |



### 6 万一、問題や事故が発生した際は直ちに連絡する。

電話番号 : 学校 0997-24-2401 担任 ( - - )

## 1 充実した生活を送るために

(1) 1学期の反省をして、自分の進路について家族と一緒に考えてみよう。

(2) 積極的に家の手伝いをしよう。(保護者への感謝の気持ちをもとう。)

(3) 夏休み中、学校や自宅での学習にしっかり取り組もう。

① 夏季補習の実施(予定)

前期・・・7月21日～7月30日(1・2学年)

7月21日～7月31日(3学年)

後期・・・8月17日～8月27日(全学年)

※無断欠席や遅刻等がないようにしよう。

② 1学期の期末考査結果で成績不振者(保護者同席)指導を受けた生徒は、これまでの復習に積極的に取り組もう。「**単位修得**」・「**進級**」・「**卒業**」は自らの努力でつかみ取るものです。

③ 夏休みの課題は計画的な取組と自らの努力で期限内提出をしよう。

※休み明けには、課題考査も計画されています。(9月1日～2日)

(4) 読書に努め、新聞を読もう。

夏休みの時間を利用して、多くの本を読んでみよう。様々な本に触れることで、自分の考えや生き方についてのヒントが見つかるかも知れません。また、社会の情勢を知るための情報源として、新聞を読もう。

(5) 地域の行事には積極的に参加しよう。

地域の様々な活動に参加することは大変意義があります。小・中学生の良きリーダーとなって地域の活性化に協力しよう。



## 2 生命を大切に!

(1) 健康管理に気をつけよう。

暴飲・暴食を避け、熱中症にも十分留意する。特に部活動中の水分補給や休息、家庭での睡眠をしっかりとするなどの配慮を怠らないようにする。

(2) 交通ルールを守り、事故を起こさない。(加害者・被害者にならない。)

① 自転車の二人乗り、信号を無視した道路横断、横列・並進など自分勝手な行動は、交通事故の直接の原因になります。十分に注意をしよう。

② 原付車の運転には十分注意しよう。(スピード超過・一時停止違反)

③ 無免許運転、無断免許取得(自動二輪を含む) → 絶対禁止!!

※「自転車・原付車安全利用モデル校」宣言校であることを自覚しよう!



## 3 種子島中央高校生としての自覚と誇りを持つ

(1) 喫煙・飲酒・深夜徘徊・ゲームセンター・パチンコ店出入り等の問題行動がないようにしよう。



(2) 高校生としてあるまじき行為をしない。

暴力行為、ゆすり・たかり、深夜暴走、シンナーなどの薬物使用等。

(3) 万引・窃盗は犯罪です。絶対にしてはいけません。

(4) 高校生の行き過ぎた男女交際や性非行が指摘されています。お互いを尊重し、節度ある交際を心がけよう。思いやりの心を持ちましょう。

(5) 友人の自宅等に無断外泊をしたり、深夜徘徊をしたりしてはいけません。

(6) 游泳禁止場所への立ち入りなど危険箇所等へは絶対に立ち入らないこと。

※学校では、生徒だけのサーフィンを認めておりません。

(7) 不審者を見つけたらすぐにその場から立ち去るとともに、保護者・学校・警察等へ速やかに連絡することが大切です。また、特に女子生徒は、服装等(素肌をあまり露出しない)に注意するなどの防犯対策も必要です。

## 4 各種の許可願

事前に担任に相談し、指示を受け、早めに担当教員の許可印をもらう。

「アルバイト」・「旅行・集会・校外行事」・「単車受験」等